

私はこの「夢を追って続ける～前向きな気持ちをもって～」を読んで理解が簡単で、難しく思いました。私はまだ子供だ。夢を追うという近いことでも、あまり経験をしたことがありません。私の今の目標は課題テストに向けて頑張ることです。このように目標を立てることが前向きな気持ちをもつということ、と考えました。目標を立てることでもかたに近づくために努力をして達成しようとする行動が前向きな気持ちにつながると思います。ゲームに例えると、最初のステージをクリアすると、次のステージに無意識に行きたくなくなるみたいです。ゲームだと私は思っています。だからゲームと同じで、目標を達成するとまた次の目標を立てる。これは、前向きに考えるから、できる行動だと思っています。この「夢を追って続ける～前向きな気持ちをもって～」の前向きについてよく考えることができました。道徳宿題で分かったことは、前向きな気持ちには人生も変える力があるんだなと分かりました。

僕もプロ野球選手という大きく、ずっと先の夢をもっているけど、今は前のことの目標が大きすぎない目標を立てて今自分に何が足りないのか、今自分は何をすればいいのかをしっかりと理解し、一つ一つ前のことに一生懸命になりたいです。

野球の練習を家でするとき自分の得意で楽しいことしかせず、苦手なところは手をあまりつけようと出来ていないのでこれからはもともと自分が苦手な足りていないところにも手をつけて一歩一歩自分の目標や夢に近づけたらいいなと思います。

私が、この語を読んで思ったことは、前向きな気持ちを持つことが大切だ
と思いました。

理由は、前向きな気持ちを持つことで、すぐにあきらめることはないと思
うし、後ろ向きな気持ちになってしまっても、自分を勇気づけられる言葉
を持てたら、少しでも前向きな気持ちになれて、また頑張れると思ったからです。

けれど、私は前向きな気持ちや自分を勇気づけられる言葉を持っていないので、
これから生きていく中で、少しでも見つけていけたらな、と思いました。

「夢を追いつつ続けて～前向きな気持ちをもて～」という教材を読んで、夢に近づ
くためには、どんな状況でも前向きな気持ちをもて、一つ一つ目の前のことを対処す
ること・自分の現状を把握して小さな目標から達成し、短所を埋めていくこと、
この2つが大切だということを知りました。私には将来、薬剤師になって調剤薬局
に勤めるという大きな夢・目標がありますが、それまでの道は国家試験を受け資
格をもらうなど、困難が多く、たちはだかっているように思っています。簡単には届くものでは
ありません。しかしこの教材を読んだ時に私は、今の自分はその夢のために何かをしている訳
でもなく、ただ大きな夢・目標を掲げているだけだという現状に気付きました。一
瞬本気で目指していないのではないかと思いましたが、今も私の心は薬剤師にな
って調剤薬局で勤めたい、この一心しかありません。将来自分がしたいこと・なりた
いことを叶えるために、毎日少しの時間でも今の自分ができることを考えて行動に
これから移したいと思えました。まずは1つ目の小さな目標である「その日学んだ
授業内容をその日のうちに復習する」を毎日達成して習慣づけられるように放課
後の時間の使い方を考えながら過ごしていくようにします。

今回の話を読んでみて自分と重なる部分がいくつかあったように思いました。今まで様々な決断や選択をする場面があったけど、それによつては違つた人生になつていたと改めて感じられました。社会という人との関わりの中で周りの存在はとても大切です。自分を支えてくれる人たちに感謝の気持ちを欠かさない。ささいなことでも感謝や謝罪を口に出してコミュニケーションをとり続けたいです。そしてときには気分が上がらないこともあるでしょう。ですがそこで後ろ向きな言葉を出せばその通りになつてしまいます。言霊という言葉には強い力があるので、普段から前向きにポジティブなことを言い続けると自然にそうなると思います。だからこそ、自分や周りを思いやりながら生きていきたい。

「人生は選択の連続である」と言われるように選択一つで自分の人生は大きく変わるものだと改めて思った。大事な選択をする時、前向きな心、というものはやっぱり大切だと思う。自分がしたいことに嘘をついてしまつては、自分が本当に望む人生は送れない、前向きな気持ちを持って自分で夢をかたむかうとするとすまじいと感じた。また、大きい目標を持つすまじい、というのにも共感した。僕達も今、受験に向けて頑張つているけど、「〇〇高校に行きたい」という目標だけじゃ到底その夢はかたむけられないだろう。その夢を実現するためには自分を見つめ、自分を知り得意、不得意を分かつた上で更に小さな目標を立てて取り組んでいく、そんなことが必要だとこの話を読んで思った。